

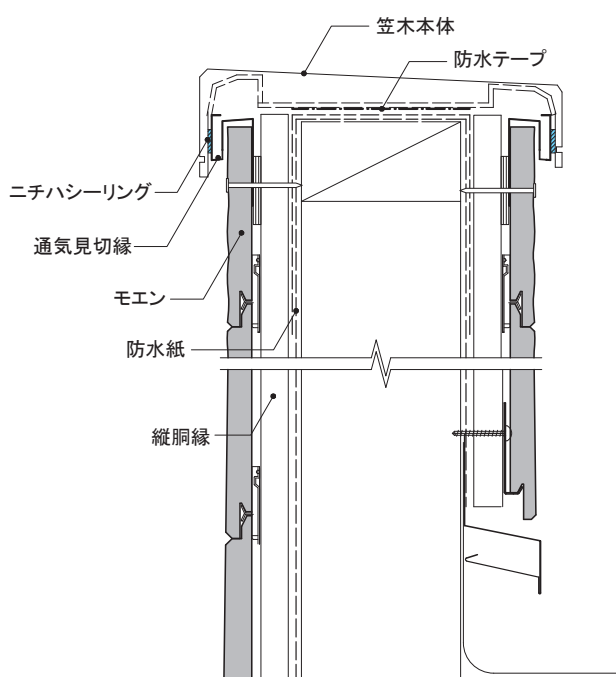
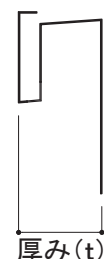
1-23 各部の基本納まり図

14) 笠木部

⑤通気見切縁

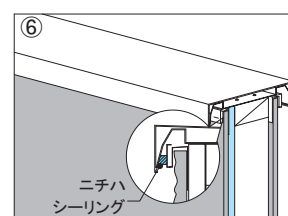
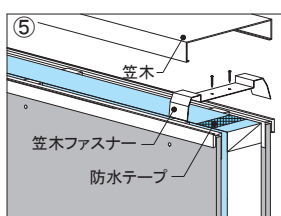
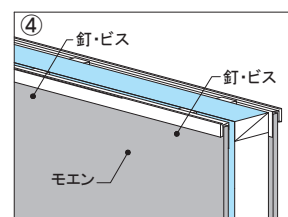
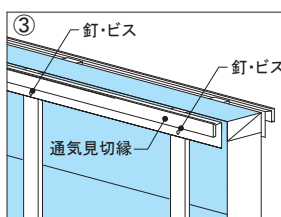
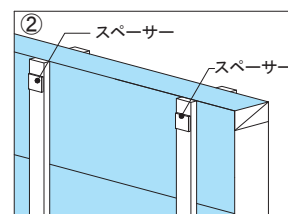
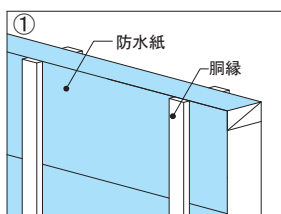
- 防水紙、胴縁を施工します。
- 通気見切縁を留め付ける位置にスペーサーを施工します。
- 通気見切縁を施工します。通気見切縁は釘またはビスで500mm以下の間隔で留め付けてください。
- モエンを施工します。
- 笠木ファスナー取り付け部へ防水テープを捨て貼りし、笠木を取り付けます。
- 笠木と通気見切縁の取り合いをシーリング処理します。
- 笠木有効幅の選定は、通気見切縁の厚みを考慮してください。

※厚み(t) 通気見切縁16:27.5mm 通気見切縁21:32mm



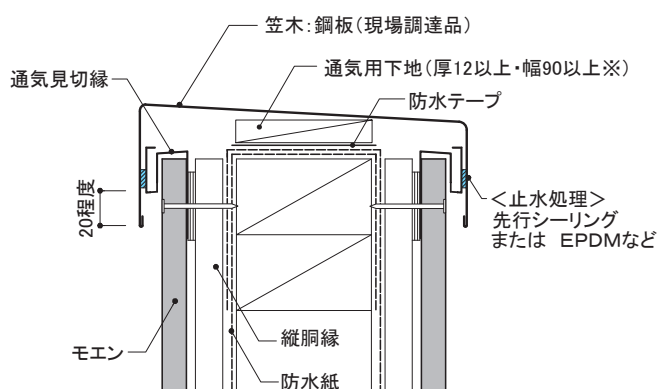
16mm厚品：横張り金具施工例

施工手順



- 止水処理は、先行シーリングまたはEPDMなどとし、空き寸法に合わせて隙間がないよう施工します。
- 笠木有効幅の選定は、通気見切縁の厚みを考慮してください。

※通気用下地は長さ2m以下ごとに30mm以上の隙間を設けます。



16mm厚品：横張り金具施工例